

ヤリタナゴ

学名	Tanakia lanceolata (Temminck and Schlegel)		
目名	コイ目		
目名学名	CYPRINIFORMES		
科名	コイ科		
科名学名	Cyprinidae		
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：準(NT)	水産庁：



[選定理由]

タナゴ類は生息条件として産卵母貝の存在が不可欠であるため、河川環境の変化の影響を受けやすい。本種は分布域の広い一般的なタナゴであるが、環境の変化によって急激に個体群が消滅する可能性が危惧される。

県内分布	山国川水系, 周防灘に注ぐ河川, 筑後川水系, 大分川水系, 別府湾に注ぐ河川
分布域	北海道と南九州以南を除く各地
世界的分布	朝鮮半島西岸
生息環境	イシガイ科の二枚貝に産卵する。タナゴ類の中では流れを好む。
現状	筑後川水系では比較的良好な状態であるが、県北部域では生息地, 生息数とも減少している。
備考	日本産タナゴ類としては最も分布域が広い。